

学 校 通 信 1 1 月 号

平成26年11月1日(土)

尼崎市立園田東小学校

尼崎市東園田町8丁目7番地

TEL 6491-9253 Fax 6491-9331



心の貯金

校 長 大石 温子

校庭の木々の葉が徐々に色づきはじめ、秋の深まりを感じる頃となりました。10月27日(月)に行われました「心の教育講演会」並びに10月31日(金)のオープンスクールには多数の保護者の皆様にお越しいただき、本当に有り難うございました。

また、本日実施した図工展にも多数の地域の皆様や保護者の皆様にお越しいただき、盛大に終えることができました。本年度のテーマは「CREATIVE POWER」(創造する力)でした。造形活動を通して、豊かな情操を養い、創り出す喜びを味わわせたいと考えました。子ども達一人一人の豊かな発想が創り出した力作ばかりでした。一つ一つの子どもの作品を見ていると、『ああ、この子はこんな想いでこの作品をつくったのだなあ。』『ああ、この子はこの作品の完成まできつといっぱいいっぱい苦労したんだろうなあ。』『小さな手で一生懸命クレパスを塗ったんだろうなあ。』・等、いろいろな想いがこみ上げてきます。

苦労した分だけ、失敗が多ければ多いほど、満足のいく作品が出来た時は、何事にも変えられない充実感や達成感が得られます。それが、子ども達の心の「やる気貯金」になるのです。子ども達は貴重な体験や「やる気貯金」を身につけていくことで、一回りも二回りも大きく大きく成長していきます。

「心の教育講演会」では尼崎市教育委員会 教育委員の仲島正教氏をお招きしました。仲島氏は、人権教育や子育て、学校づくり等をテーマにして全校各地で年間200回を超える講演をされております。教師をされていた時代の子ども達や保護者から学んだことや感じたこと等を織り込みながらお話いただきました。

- ① 学校・保護者・地域は「子どもたちの未来への応援団」である。
- ② 学校や家庭での子どもの居場所づくりを大切にし、子どもの自尊感情を育てる。
- ③ 愛情のシャワー(優しく語りかける、温もりのある言葉かけ等)をたっぷりかけながら、子どもの心に「優しさ貯金」を積み立てる。“10秒の愛”が子どもを幸せにする。

これらのことは、教職員の学級づくりや保護者の皆様の子育てにも大切なことではないでしょうか。

最後に、「今日は家に帰ったら、まずして欲しい事があります。ただいまと帰ってきた子どもを、ぎゅっと抱きしめて『あーよかったな、あなたがいてくれて』とって下さい。」と宿題が出されました。

園田東小の子ども達はたくさんの可能性を秘めています。一人一人、かけがえのない子ども達です。子ども達の未来が輝くものとなるよう、今後も教職員は、夢に向かって頑張る続ける子ども達の育成に努めてまいります。引き続き、皆様の本校教育への温かいご理解とご支援をよろしくお願いします。

“ こどもギャラリー 2014 ” 図工展

全校生で園田東小『図工の秋』に取り組みしました。準備は5年生・6年生です。大きな木を運んだり、ひな壇の雑巾がけ、机・椅子運び等・・・一人で何往復もしてやっと会場が出来上がりました。

校務員さん手作りのトンネルも完成しました。すべての作品を展示して体育館はすっかり「園田東小MUSEUM」に変身です！！



全校作品



地域の方々やPTAの方々の作品



家庭科クラブの作品

1 1 月行事予定

- 1日(土) 図工展、オープンスクール 学年行事(1年)
- 4日(火) 代休日
- 5日(水) 学年行事(5年)
- 6日(木) 児童集会(図書・保健委員会) 視力検査(1～3年)
- 7日(金) 視力検査(4～6年)
- 10日(月) 学校朝会、クラブ活動、学年行事(6年)
- 12日(水) 焼き芋大会
- 13日(木) 小学校音楽会(4年出演)
- 17日(月) 中学校1日体験(6年) 個人懇談会(～19日)
- 18日(火) 避難訓練
- 20日(木) なかよし活動、避難訓練予備日
- 28日(金) 学習到達度調査(5年)

<お知らせ> 園田東小学校 HPが リニューアルしました。

☆11月の生活目標

黙掃(もくそう)

時間いっぱい使って黙って掃除をしよう。

☆第63回 小学校音楽会

<日時> 11月13日(木)

<場所> あましんアルカイクホール

学校代表で4年生が出演します。市内の各小学校代表の児童があましんアルカイクホールに集まり、演奏会があります。

学校代表で出場する4年生のみなさん、練習の成果を多いに発揮しましょう。そして、小学校生活の楽しい思い出にしましょう。

☆ 避難訓練

<日時> 11月18日(火)



火災を想定して避難訓練を行います。

当日は消防署の方々も訓練に立ちあって下さいます。災害はいつ起こるかわかりません。

自分の命を守るためには、訓練だからと思わず、真剣に取り組むことが大切です。いざという時に役立ちます。

ご家庭でも、火災が発生したときにはどのような行動をとるべきかを子ども達に話して頂けますようお願いいたします。